



大阪錦画日々新聞紙
40号

東京赤坂表
傳馬町女髪結おきよ七十七有餘の
母親が長病より即居るをモウワ
のちんが記うとてやんを
引立手荒らさぬ腰の
ゆくりの根がゆるみや
ソイ廉相を仕やうらま
あいかくアと鯨ゆつと井戸端へ
連行て洗ひ髪をもするあつ水をぬかせる不
孝のめもや明治年一月の主員殺して侍やつかササ
其罪の眼の前と膈の病で此頃がきた下の様小
涙をろへも不孝のほくの廻り来て火車の迎ひを
待へと平ら新聞身三号のゆり

大水堂 狸昇誌

大水堂

錦画日々新聞紙
40号

忠次

大阪錦画日々新聞紙40号 文庫10-8068-31

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

